

内アール800・850mmライン用

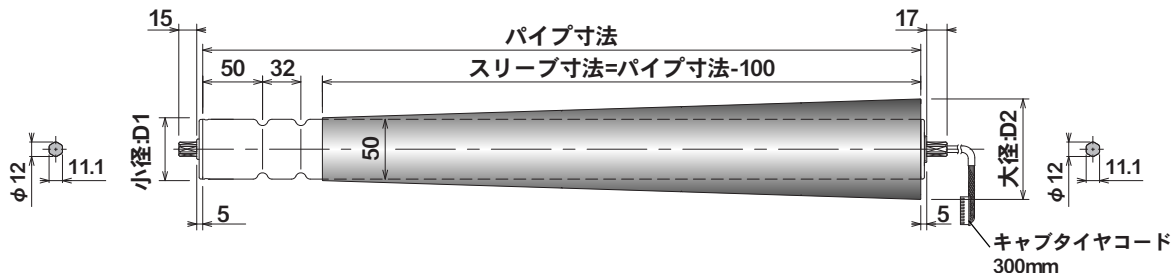
・スリーブ材質/PP(黒色)

・電源/DC24V

・軸径/φ12

対応機種

PM500FE
PM500XE
PM500XP



ご注文例:

PM500FE - 60 - 400 - D - 024 - P2 - SR [800] S

呼びパイプ 電圧 ※ テーパスリーブ
周速 寸法 内R

呼び周速: FEタイプ / 17, 60, 210 XE, XPタイプ / 17, 30, 60, 100

パイプ寸法: 400, 450, 500, 550, 600

電圧: D-024(DC24V)

テーパスリーブ: 800(内R 800) / 850(内R 850)

内R 注)内Rはパイプ寸法で決定します。下記をご参照ください。

※ 標準が丸溝パイプ仕様(P2)です。
他のオプション組み合わせについてはお問合せください。

寸法・重量:

パイプ寸法 (mm)	内R800用					
	400	500	600	700	800	
スリーブ	中心径 (mm)	61.9	65.1	68.3	74.7	77.9
	D1 (mm)	52.5				
	D2 (mm)	71.2	77.6	84.0	96.8	103.2
重量 (kg)	PM500FE	2.7	3.0	3.3	3.6	3.9
	PM500XE	3.1	3.4	3.6	4.0	4.3
	PM500XP					

パイプ寸法 (mm)	内R850用				
	450	550	650	750	
スリーブ	中心径 (mm)	66.6	69.8	76.2	79.4
	D1 (mm)	55.6			
	D2 (mm)	77.6	84.0	96.8	103.2
重量 (kg)	PM500FE	2.9	3.2	3.5	3.7
	PM500XE	3.3	3.6	3.9	4.1
	PM500XP				

連動接線力計算式:

連動は、ベルト伝動によるトルクロスがありますので必要接線力は次式で求めます

$$F = \frac{\mu \cdot 9.8M}{0.95^n}$$

F: 必要接線力(起動時に必要な接線力)
M: 搬送物質量
μ: ころがり摩擦係数
n: 連動するフリーローラの本数

連動本数(n)	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20
伝動効率	0.90	0.81	0.74	0.66	0.60	0.54	0.49	0.44	0.40	0.36

※この数値は目安であり、テンション、周囲温度などの条件により異なります。
※搬送物がライン上のパワーモータに常に接触していることが前提となります。

また、連動可能本数は、次式を満たすかどうかで判断できます

$$\text{定格接線力(N)} > \text{連動本数} \times 3(N)$$

ローラのレベル差や搬送物底面の状態、材質等によって搬送能力は変化します。
起動速度が重要視される場合は安全を見て本数を多くしてください。

オプション: 連動用丸ベルト

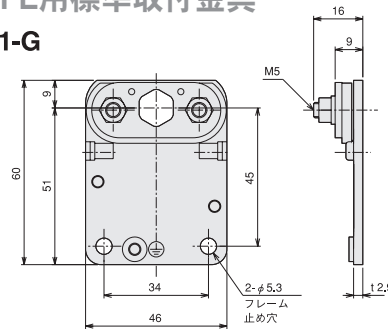


ご注文例-

- ・ピッチ75mm用 3/16"×9.44"85A HT Blue
- ・ピッチ100mm用 3/16"×11.00"85A HT Blue

PM500FE用標準取付金具

No.A-081-G



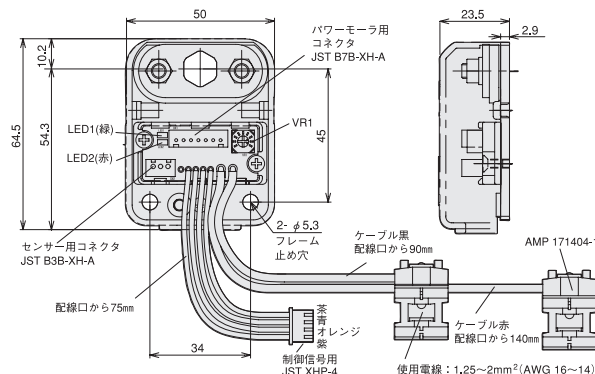
※キャプタイヤコード側に取付けます。

・パワーモータの取付軸の固定は3Nm、金具の固定は3.5Nmで締めつけてください。

注) PM500XE, PM500XPはオプションとなります。

PM500XE, PM500XP用オプション金具

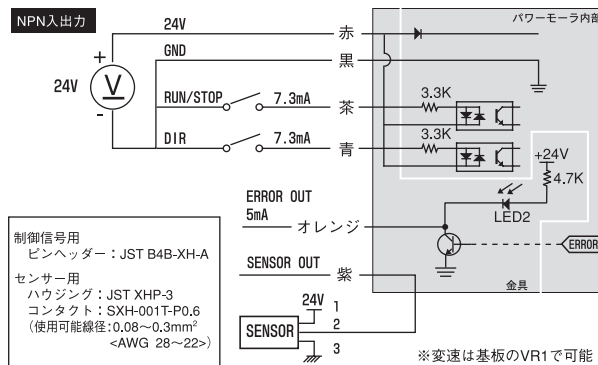
No.A-A80-G※



・キャプタイヤコード側に取付けます。

・パワーモータの取付軸の固定は3Nm、金具の固定は3.5Nmで締めつけてください。

※両軸Dカット仕様の金具はNo.A-A00-Gになります。



※変速は基板のVR1で可能